

## 箱根山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

< 噴火警戒レベル 1（活火山であることに留意）が継続 >

箱根小塚山北東に設置した遠望カメラで発光現象が見られましたが、火山活動の活発化によるものではありませんでした。

地震活動や地殻変動等観測データに特段の変化はみられていません。

大涌谷周辺の想定火口域では、緩やかな低下傾向はみられるものの、噴気活動が活発なところがあります。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

### 活動概況

#### ・遠望カメラによる発光現象の状況（図 1～2）

本日（9日）17時40分頃から、箱根小塚山北東に設置した遠望カメラで発光現象が観測されました。

箱根町及び神奈川県温泉地学研究所からの情報によると、硫黄などの燃焼によることが確認されました。

地震活動や地殻変動等観測データに特段の変化はみられず、火山活動の活発化によるものではありません。



図 1 箱根山 発光現象の状況（赤円内）  
（12月9日、小塚山北東遠望カメラ）



図 2 箱根山 発光現象 位置図（赤円）  
緑丸は小塚山北東遠望カメラ設置場所  
赤矢印は撮影方向

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 25000（地図画像）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。